

# 企画県土警察常任委員会資料

(平成22年7月21日)

- 1 最低制限価格の見直しについて【県土総務課、技術企画課】……………1ページ
- 2 建設業の経営健全化を促進するアクションプログラムの検討状況について  
【県土総務課】……………2ページ
- 3 大山PAに連結するスマートICの名称について【道路企画課】……………3ページ
- 4 岩石採取場現地検査結果について【治山砂防課】……………4ページ
- 5 クルーズ船「ぱしふいっくびいなす」の鳥取港入港について【空港港湾課】……………5ページ
- 6 一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について  
【道路建設課、河川課、治山砂防課、空港港湾課】……………6ページ

県土整備部

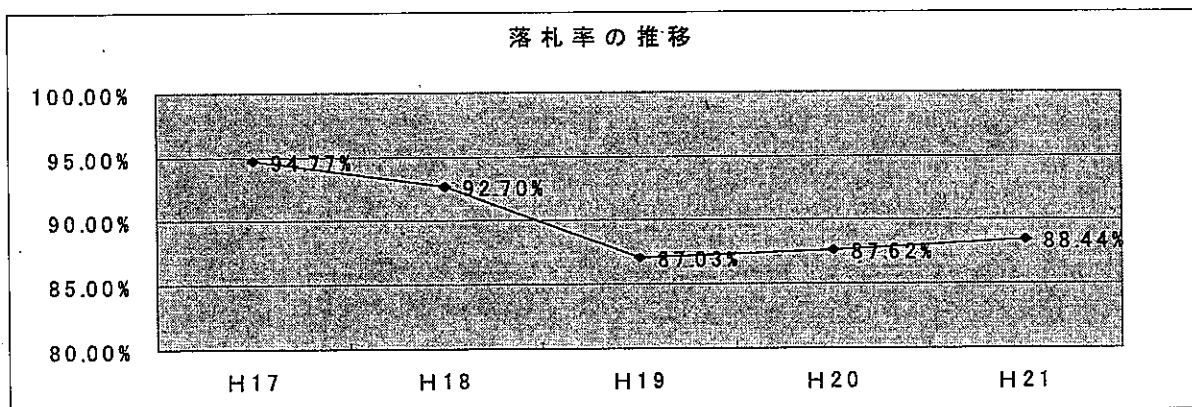
# 最低制限価格の見直しについて

平成 22 年 7 月 21 日  
 県 土 総 務 課  
 技 術 企 画 課

近年、低価格での入札が続き、労務費や下請けへのしわ寄せ、工事品質の低下が懸念されることから、昨年の会社運営経費実態調査の結果を踏まえて、最低制限価格を引き上げることを検討しています。

## 1 鳥取県における落札率と倒産状況

### (1) 県発注工事における落札率



### (2) 倒産状況

区 分	全倒産件数(A)	建設業倒産件数(B)	(B)/(A)
平成 20 年度	91	38	41%
平成 21 年度	48	23	49%

## 2 会社運営経費の実態調査

### ①実態調査の方法

・各企業から毎年提出される財務諸表を集計し、会社運営経費（租税公課、人件費、通信交通費など）を分析。

### ②調査対象

・H20年12月からH21年3月まで間に決算が到来した会社のうち、任意の133社

### ③調査時期

・H21年7月～8月

## 3 最低制限価格の引上げ案

会社運営経費の実態調査、中央公共工事契約制度運用連絡協議会モデルを踏まえて、最低限必要な会社運営経費を反映するよう最低制限価格を概ね90%程度まで引き上げる。

区 分	現 行	改 正 案
最低制限価格の範囲	予定価格の 2/3 以上 (概ね 85 %程度)	予定価格の 2/3 以上 (概ね90%程度)
最低制限価格の算定式	非公表	改正なし
最低制限価格の公表・非公表	事後公表	改正なし

## 4 今後の予定

7月27日に開催予定の鳥取県建設工事等入札・契約審議会に諮問し、審議会の意見を踏まえて決定。

# 建設業の経営健全化を促進するアクションプログラムの検討状況について

平成22年7月21日  
県土総務課

## 1 目的

公共投資は急激かつ大幅に減少し、回復は容易ではないと見込まれるなど建設産業は極めて厳しい環境に直面していることから、環境変化への対応を中心に建設事業者の取組を支援し、持続可能な事業経営への転換を促進すること。

## 2 検討状況

### (1) 検討経過

- 建設業の現状に関する建設事業者へのアンケート調査（平成20年、400社）
- 合併に関する建設事業者へのアンケート調査（平成21年、回答624社）
- 経営改善、新分野進出に関する建設事業者へのアンケート調査（平成22年）
- 支援機関の専門家、学識経験者の助言・指導、庁内関係課の連絡協議

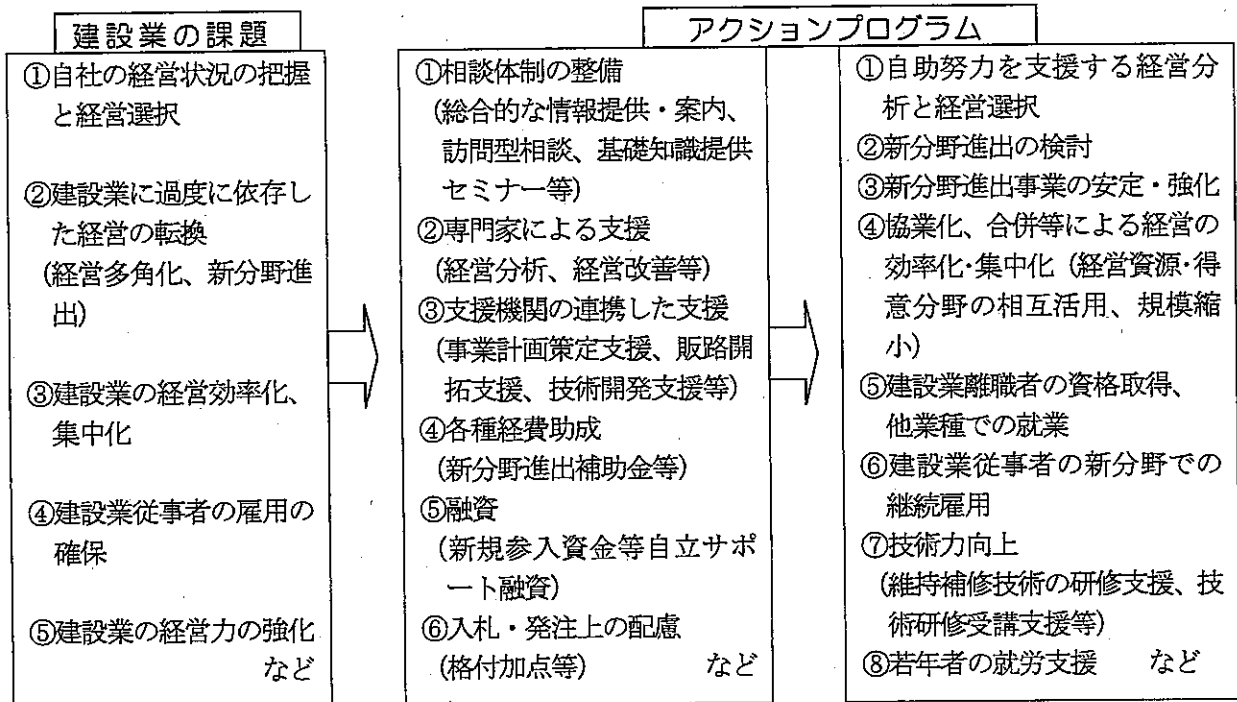
### (2) 概要

#### ア 建設業の現状

- ①建設投資の急激で大幅な減少（ピークの41%余減）と建設事業者数の微減（ピークの15%余減）
- ②建設業の経営状況悪化・・・黒字業者割合は通減し56%（平成21年）
- ③建設業の倒産増加・・・全産業倒産件数の49%（平成21年度）
- ④建設事業者の意識・・・受注型産業で過去の大きな産業規模から、待ちの姿勢や好転期待が根強く、経営多角化などの早期対応への迷いが少なくない。
- ⑤県内総生産、就業者数に占める割合・・・9%程度と県民生活に大きな影響

#### イ 建設業の課題及び経営健全化を促進するアクションプログラムの方向性（検討中）

目標：供給過剰構造の改善と経営健全化



## 3 今後の予定

建設事業者、新分野進出企業、支援機関、学識経験者等の意見聞き取り、庁内関係課協議を重ねて、具体の支援策を検討、整理してアクションプログラムを取りまとめる。

# 大山PAに連結するスマートICの名称について

平成22年7月21日  
道路企画課

平成23年春の供用を目指して事業を進めている大山PAに連結するスマートICの名称について、チラシやホームページを通じて地元住民や高速道路利用者に対して人気投票を実施したところ、「大山高原（だいせんこうげん）スマートインターチェンジ」が最多得票となり、地区協議会としての名称案に決定しましたので報告します。

今後は、施設所有者であり最終的な名称決定権者でもある高速道路保有債務返済機構にこの名称案を伝達する予定です。

## 【投票結果】

名称案	得票率
大山高原 スマートインターチェンジ	48.0%
大山まきば スマートインターチェンジ	24.7%
大山PA スマートインターチェンジ	21.9%
大山岸本 スマートインターチェンジ	2.7%
大山榊水 スマートインターチェンジ	2.7%



## 【名称決定理由】

以下の条件を踏まえた名称候補案5案による人気投票の結果、得票数が最も多かったこと。

- (1) 近隣の山陰道「大山IC」との誤認を避けられる名称とすること。
- (2) 観光振興・地域振興の観点から、利用者や地域住民の幅広い意見を反映した親しみ易くかつ分かり易い名称とすること

## 【今後の予定】

- 7月中旬 地区協議会か西日本高速道路(株)と高速道路保有債務返済機構に名称案を伝達
- 7月下旬 機構が西日本高速道路(株)の意見を聴取
- 7月下旬～ 機構が名称を決定

## <参考>

### 【これまでの取組】

- H22年 2月25日：地元観光関係者等を中心に組織する名称検討幹事会において名称候補複数案を選定し、人気投票により名称を決定を行う方針を決定。
- H22年 3月19日：名称検討幹事会を開催し、名称候補5案を選定。
- H22年 4月14日
- H22年 5月16日：人気投票を実施。
- H22年 6月18日：地区協議会を书面開催（回答期限7月5日）。  
人気投票結果に基づき、地区協議会としての名称案を決定。



# 岩石採取場現地検査結果について

平成22年7月21日  
治山砂防課

## 1 検査目的

岩石採取場内の安全、隣地並びに周辺への影響及び認可計画並びに指導に対する遵守状況等を現地で検査し、問題のある箇所については適正な岩石採取の指導を行い、もって岩石採取に伴う災害を防止することを目的とする。

## 2 検査箇所及び期間

- (1) 民間岩石採取場 ①現在稼働中のもの(全箇所) 34箇所  
②休止・廃止後2年以内のもの等 14箇所 計48箇所
- (2) 実施期間 平成22年5月17日～同年6月23日

## 3 検査結果

- (1) 現在稼働中のもので、改善が必要な採石場は22箇所あり、内容の軽重に応じて次のとおり是正を求めた。

		(箇所)	
区 分	内 容	H22	H21
検査箇所数		34	40
是正措置		22	36
措置命令 (採石法による命令)	該当なし	0	0
監督命令 (採石条例による改善計画の提出命令)	該当なし	0	7
行政指導	○沈殿池の管理が不十分なもの。 ○採石標識の記載に誤りがあるもの。 ○緑化機能が発現していないもの。	22	29

※1箇所の採石場で今回の検査以前に監督命令を行い継続指導中

- (2) 休止・廃止後2年以内のもの等で、改善が必要なものはなかった。

		(箇所)	
区 分	内 容	H22	H21
検査箇所数		14	14
是正措置		0	0
災害防止命令 (採石法による命令)	該当なし	0	0

## 4 今後の対応

監督命令を行っている1箇所の採石場については、速やかに是正を求め、是正が見込まれない場合には採石法による措置命令を発令する。

また、社団法人鳥取県採石協会を通じて採石業者に対する研修を行い、安全・安心な採石業となるように意識の啓発を図っていく。

## クルーズ客船「ぱしふいっくびいなす」の鳥取港入港について

平成22年7月21日

空港港湾課

鳥取港振興会

クルーズ客船「ぱしふいっくびいなす」が、下記のとおり鳥取港に入港します。

今回、初の鳥取港発着による五島列島・屋久島を巡るクルーズ航海です。出発時には「鳥取港クルーズ誘致推進会議」（地元観光協会・町内会、市町村、鳥取港振興会で組織）を中心に見送り行事などで対応します。

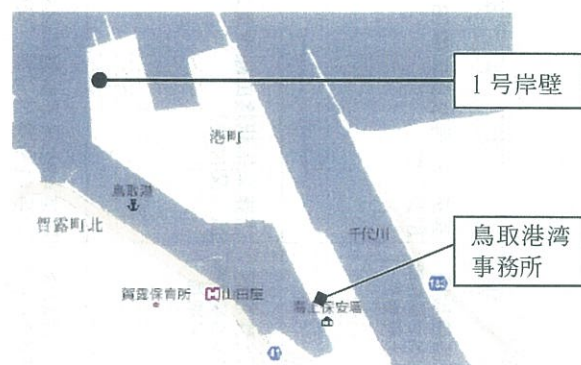
### 記

- 1 出港日時 平成22年7月25日（日）午前11時出港〔予定〕
- 2 出港場所 鳥取港千代地区1号岸壁
- 3 船舶名 「ぱしふいっくびいなす」（日本クルーズ客船（株）：26,518トン 乗客定員最大696名〔客室254室〕）
- 4 見送り行事等
  - （1）見送り行事  
【時間・場所】 10時20分から10時50分〔予定〕 ・ 鳥取港千代地区1号岸壁  
【内 容】
    - ・ 郷土芸能披露（逢鷲太鼓連）、鳥取市長あいさつ、紙テープによるお見送り 他
  - （2）関連催事
    - ・ 船内見学会 7月25日（日）午前8時から9時 公募抽選により80名〔予定〕
- 5 帰港日時等 平成22年7月28日（水）午後6時30分入港〔予定〕

〔参考〕全体行程：7/25 鳥取港～7/26 長崎・福江港～7/27 鹿児島・屋久島～7/28 鳥取  
平成22年度、今後のクルーズ客船の鳥取港寄港予定数：2隻



〔ぱしふいっくびいなす〕



〔鳥取港位置図〕



一定額以上の工事又は製造の請負契約の報告について

【新規分】	主 務 課		工 事 名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工 期	契約年月日	県土整備部 摘 要
道路建設課 〔西部総合事務所 県土整備局〕	国道181号改良工事(8工区)(地 創交付金)	西伯郡 伯耆町 坂長	(株)シモモト 代表取締役社長 下本 八一郎	92,610,000円 (予定価格) 108,324,300円	平成22年6月7日 ～ 平成23年1月21日	平成22年6月4日	制限付一般競 争入札(19社)		
道路建設課 〔西部総合事務所 県土整備局〕	街路米子駅陰田線改良工事(7工 区)(交付金)	米子市 大谷町	美保テクスノス(株) 取締役社長 野津 一成	98,280,000円 (予定価格) 114,918,300円	平成22年6月21日 ～ 平成23年2月3日	平成22年6月18日	制限付一般競 争入札(14社)		
道路建設課 〔日野総合事務所 県土整備局〕	国道482号下蛟屋工区道路改良 工事(1号取付道路)(交付金改)	日野郡 江府町 下蛟屋	(有)住田組 代表取締役 住田 孝昭	88,830,000円 (予定価格) 104,363,700円	平成22年6月10日 ～ 平成23年1月31日	平成22年6月10日	制限付一般競 争入札(7社)		
道路建設課 〔日野総合事務所 県土整備局〕	奥日野及び奥日野2期広域農道 三国山トンネル(設備工)(交付金)	日野郡 日南町 豊栄	(有)芥木電気設備 代表取締役 芥木 健之	120,750,000円 (予定価格) 128,581,950円	平成22年7月1日 ～ 平成23年2月25日	平成22年7月1日	制限付一般競 争入札(11社)		
河川課 〔東部総合事務所 県土整備局〕	岩美海岸人工リーフ整備工事	岩美郡 岩美町 牧谷	やまこう建設(株) 代表取締役社長 田中 義昌	131,092,500円 (予定価格) 149,857,050円	平成22年3月30日 ～ 平成22年12月13日	平成22年3月29日	制限付一般競 争入札(6社)		
治山砂防課 〔八頭総合事務所 県土整備局〕	タノミダ谷川砂防激甚災害対策特 別緊急工事	八頭郡 若桜町 赤松	こおげ建設(株) 代表取締役社長 山根 敏樹	95,025,000円 (予定価格) 110,727,750円	平成22年6月11日 ～ 平成23年1月31日	平成22年6月11日	制限付一般競 争入札(11社)		

県土整備部

【新規分】 主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	摘要
治山砂防課 〔八頭総合事務所 県土整備局〕	檜ヶ谷川砂防激甚災害対策特別緊急工事	八頭郡 若桜町 高野	(株)興洋工務店 代表取締役 葉狩 好彦	110,775,000円 (予定価格) 128,928,450円	平成22年6月21日 ~ 平成23年2月15日	平成22年6月21日	制限付一般競争入札(13社)
空港港湾課 〔中部総合事務所 県土整備局〕	赤碓港改修工事(防波堤第2及び第3)	東伯郡 琴浦町 松谷	(株)井木組 代表取締役 井木 敏晴	164,850,000円 (予定価格) 177,714,600円	平成22年6月1日 ~ 平成23年2月3日	平成22年6月1日	制限付一般競争入札(5社)

県土整備部

【変更分】 主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	摘要
道路建設課 〔東部総合事務所 県土整備局〕	県道鳥取国府岩美線(十王峠)改良工事(補助改良)	岩美郡 岩美町 洗井	(株)大谷組 代表取締役 大谷 廣秋	(当初契約額) 136,080,000円 (第1回変更後契約額) 136,080,000円 (変更額) 0円 (第2回変更後契約額) 141,781,500円 (変更額) 5,701,500円	平成21年10月3日 ~ 平成22年3月15日 (変更後工期) 平成22年7月27日 (変更後工期) 平成22年9月30日	(当初契約年月日) 平成21年10月2日 (第1回変更後年月日) 平成22年3月15日 (第2回変更後年月日) 平成22年6月18日	
道路建設課 〔中部総合事務所 県土整備局〕	国道313号(倉吉道路)橋梁下部工事(9工区)(国府川渡河橋A1)(補助改良)	倉吉市 福守町	(有)高野組 代表取締役 高力 修一	(当初契約額) 121,590,000円 (第1回変更後契約額) 121,590,000円 (変更額) 0円 (第2回変更後契約額) 131,504,100円 (変更額) 9,914,100円	平成21年7月31日 ~ 平成22年3月19日 (変更後工期) 平成22年6月30日	(当初契約年月日) 平成21年7月31日 (第1回変更後年月日) 平成22年3月19日 (第2回変更後年月日) 平成22年6月30日	



主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	摘要
【変更分】 道路建設課 (中部総合事務所) (県土整備局)	国道313号(倉吉道路)改良工事 (20工区)(7号箱型函渠工)(交 付金改良)	倉吉市 福守町	(株)井木組 代表取締役 井木 敏晴	(当初契約額) 87,465,000円	平成21年10月5日 ～ 平成22年3月15日	(当初契約年月日) 平成21年10月5日	
				(第1回変更後契約額) 86,012,850円 (変更額) 〔△1,452,150円〕		(第1回変更契約年月日) 平成21年10月20日	
				(第2回変更後契約額) 86,754,150円 (変更額) 〔 741,300円〕	(変更後工期) 平成22年6月30日	(第2回変更契約年月日) 平成22年3月11日	
道路建設課 (西部総合事務所) (県土整備局)	街路米子駅陸田線改良工事(4工 区)	米子市 米広町	イワタ建設(株) 代表取締役 岩田 義美	(当初契約額) 170,100,000円	平成21年9月17日 ～ 平成22年3月15日	(当初契約年月日) 平成21年9月16日	
				(第1回変更後契約額) 166,640,250円 (変更額) 〔△3,459,750円〕	(変更後工期) 平成22年6月10日	(第1回変更契約年月日) 平成22年3月12日	
				(第2回変更後契約額) 178,257,450円 (変更額) 〔 11,617,200円〕	(変更後工期) 平成22年7月15日	(第2回変更契約年月日) 平成22年6月4日	

【変更分】 主務課	工事名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工期	契約年月日	要 摘
道路建設課 〔西郡総合事務所 県土整備局〕	街路米子駅陰田線改良工事(3工区)(交付金)	米子市 大谷町	(株)アイ・エム・エス 代表取締役 別所 一生	(当初契約額) 166,425,000円  (第1回変更後契約額) 168,470,400円 〔 2,045,400円〕  (第2回変更後契約額) 174,250,650円 〔 5,780,250円〕  (第3回変更後契約額) 179,019,750円 〔 4,769,100円〕	平成21年8月13日 ～ 平成22年2月27日  (変更後工期) 平成22年3月25日  (変更後工期) 平成22年6月15日  (変更後工期) 平成22年6月30日	(当初契約年月日) 平成21年8月12日  (第1回変更契約年月日) 平成22年2月25日  (第2回変更契約年月日) 平成22年3月19日  (第2回変更契約年月日) 平成22年6月11日	
河川課 〔八頭総合事務所 県土整備局〕	八東川河川改修工事(2工区)(広域基幹)	八頭郡 八頭町 島	岡島建設(有) 代表取締役 岡島 勝宏	(当初契約額) 153,300,000円  (第1回変更後契約額) 163,281,300円 〔 9,981,300円〕  (第2回変更後契約額) 162,716,400円 〔 △564,900円〕  (第3回変更後契約額) 163,325,400円 〔 609,000円〕	平成21年7月30日 ～ 平成22年3月15日  (変更後工期) 平成22年6月30日	(当初契約年月日) 平成21年7月30日  (第1回変更契約年月日) 平成22年3月15日  (第2回変更契約年月日) 平成22年5月21日  (第2回変更契約年月日) 平成22年6月30日	

【変更分】 主務課	工 事 名	工事場所	契約の相手方	契約金額	工 期	契約年月日	摘 要
治山砂防課 (八頭総合事務所 〔県土整備局〕)	大谷川砂防激甚災害対策特別緊急工事	八頭郡 八頭町 用呂	中央建設(株) 代表取締役 西田 正人	(当初契約額) 147,420,000円  (第1回変更後契約額) 147,682,500円 〔 (変更額) 262,500円〕	平成21年10月9日 ～ 平成22年6月25日  (変更後工期) 平成22年10月31日	(当初契約年月日) 平成21年10月9日  (第1回変更契約年月日) 平成22年6月25日	